

カードリーダー / ライター

MCR-4/EX ユーザーズマニュアル

本製品の符長	ı
ドライブアイコンをズバリ表示するには	1
ドライバのアンインストール	2
困ったときは	3

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

文中の用語表記

- ・本書では、SD メモリーカード、 $miniSD^{TM}$ カード、マルチメディアカード、RS-MMC、 "メモリースティック"、 "メモリースティック PRO"、 "メモリースティック Duo"、 "メモリースティック PRO Duo"を合わせて「メモリーカード」と表記しています。
- ・文中[]で囲んだ名称は、ダイアログボックスや操作の際に選択するメニュー、ボタン、 チェックボックスなどの名称を表しています。
- ・本書では、Microsoft 社 Windows98 Second Edition を Windows98SE、 Windows Millennium Edition を WindowsMe と表記しています。
 - ■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
 - miniSD™、miniSD™ カードは、SD Card Association の商標です。
 - "メモリースティック " および **MEMDRY STICK** $_{\text{N}}$ 、 "メモリースティック PRO"、 "メモリースティック Duo"、 "メモリースティック PRO Duo"は、ソニー株式会社の商標です。
 - ExpressCard™ および ExpressCard™ ロゴは、PCMCIA の商標または登録商標です。
 - BUFFALO[™] は株式会社バッファローの商標です。 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。 本書では原則として、™、®、© などのマークは記載していません。
 - ■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
 - 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
 - ■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - 一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、 で使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
 - ■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
 - ■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
 - ■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として 記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
 - ■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - ■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
 - ■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

本製品の特長

● メモリーカードのデータの読み書きが可能 デジタルカメラやパソコンで作成したデータを、パソコンへ簡単に移行できます。

▲注意・複数のメモリーカードを同時に挿入することはできません。

● ExpressCard[™] 34/54 に対応 ExpressCard[™] 34/54 スロットをもつパソコンに取り付けできます。

ドライブアイコンをズバリ表示するには

通常、MOドライブやカードリーダー / ライターをパソコンに接続すると、[リムーバブル ディスク]として認識されます。これらの機器を複数台接続した場合、すべて[リムーバブル ディスク]と表示されてしまうため、ドライブが判別しにくくなることがあります。

本製品の場合、弊社ホームページ (http://buffalo.melcoinc.co.jp/download/driver/index. html) に公開されているドライバをインストールすることで、[リムーバブル ディスク] の表示を、カードリーダー / ライターの名称 (またはカードリーダー / ライターのアイコン) に変更することができます。

< 表示例 >



BUFFALO CardReader (H:) または、



- ・上記の機能を利用する場合は、弊社ホームページ (http://buffalo.melcoinc. co.jp/download/driver/index.html)からドライバをインストールしてください。
 - ・ドライバをインストールしても本製品の[マイコンピュータ]での表示が変わらない場合は、本製品を接続し直してください。

ドライバのアンインストール

ドライバが不要になったときは、次の手順で削除します。

- **1** [スタート] [設定] [コントロールパネル] を選択します。
- **?** [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。
- 3 USB Card Reader Tool または、USB Card Reader Driver の文字が含まれている項目を選択し、[追加と削除]をクリックします。

以降は画面のメッセージに従ってアンインストールしてください。

以上でドライバのアンインストールは完了です。

困ったときは

メモリーカードにアクセスすると、「デバイスの準備ができていません。」と表示される

いる、または奥までささっていない

メモリーカードの向きを誤って挿入して メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直 してください。

スロットに挿したメモリーカードが認識されない

メモリーカードの向きを誤って挿入して いる、または奥までささっていない

メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直して ください。

コマンドプロンプトでコマンドを入力してもファイル操作ができない

本製品はコマンドプロンプトからのファイル操作に対応していません。ファイル操作は、エクスプロー ラなどで行ってください。

MCR-4/EX ユーザーズマニュアリ 2006年1月4日 初版発行	
発行 株式会社バッファロー	